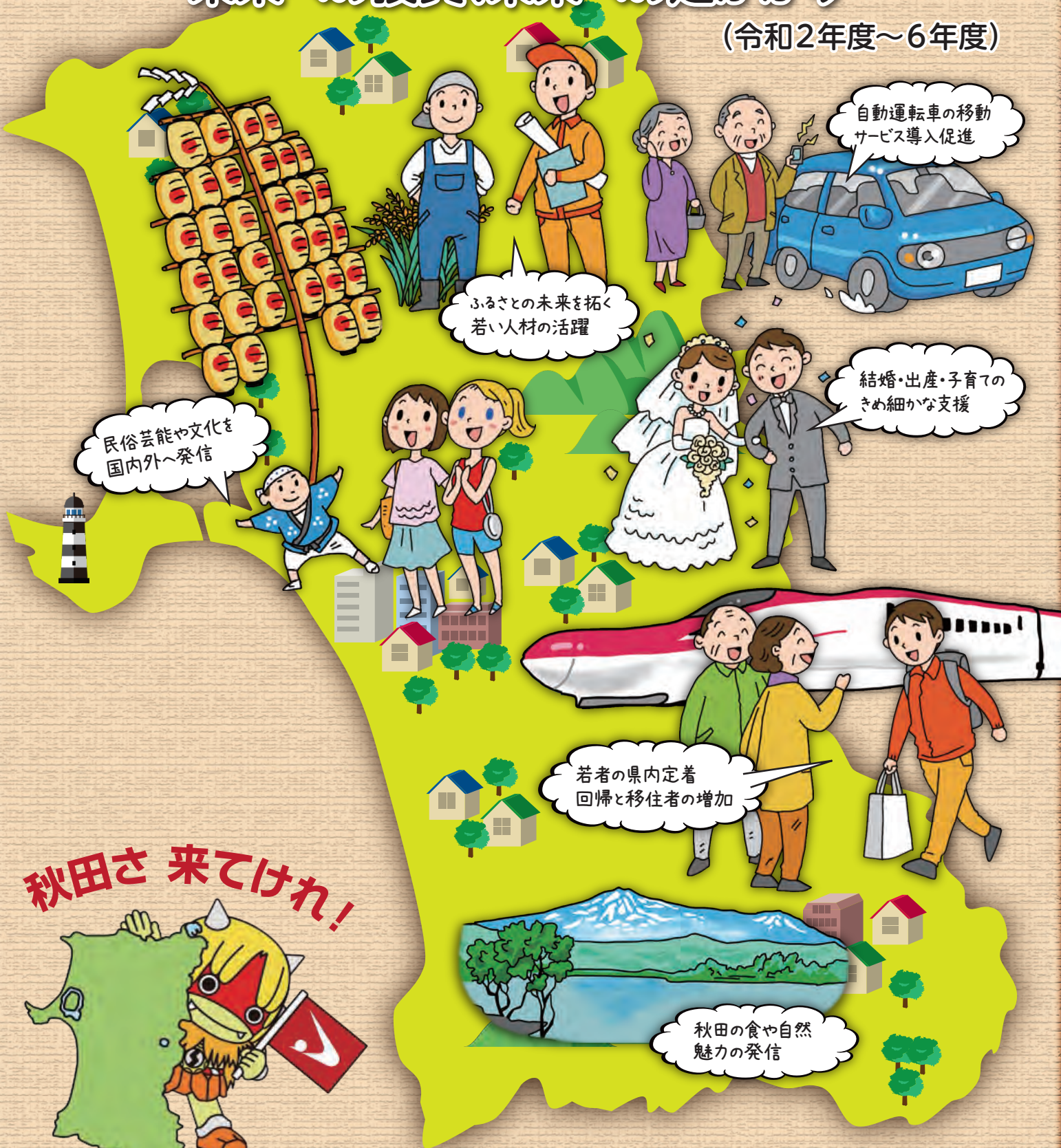


第2期

# あきた未来総合戦略

～未来への投資、未来への足がかり～

(令和2年度～6年度)



民俗芸能や文化を  
国内外へ発信

ふるさとの未来を拓く  
若い人材の活躍

自動運転車の移動  
サービス導入促進

結婚・出産・子育ての  
きめ細かな支援

若者の県内定着  
回帰と移住者の増加

秋田の食や自然  
魅力の発信

秋田さ来てけれ!





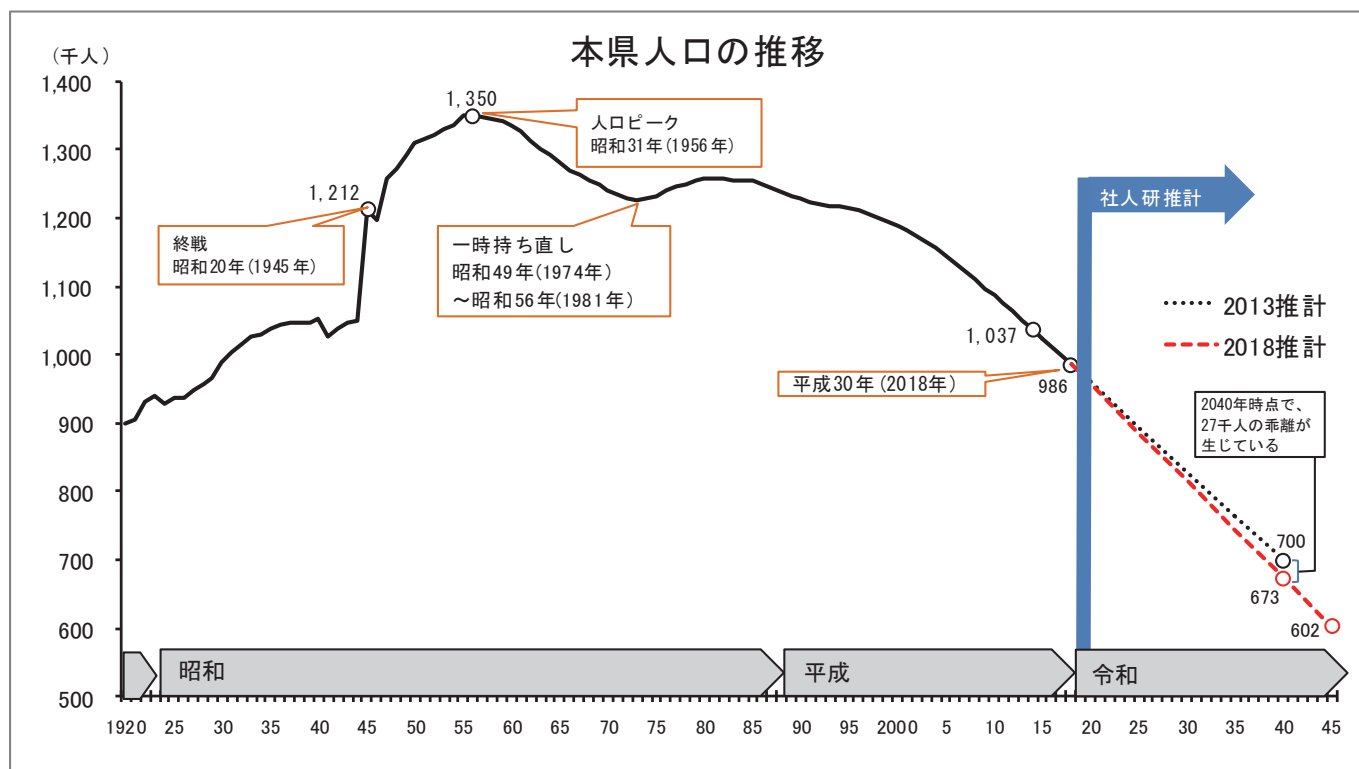
## 趣 旨

引き続き、「人口減少対策」と「秋田の創生」を力強く推進していきます。

- ◆本県では、最大の課題である人口減少対策を進めるため、平成27年に「あきた未来総合戦略(第1期戦略)」を策定し、取り組んできました。
- ◆これまでの取組により、産業分野では輸送機など成長産業の集積、農業分野では米依存からの脱却に向けた構造転換が進みつつあり、本県への移住者も増加するなど、その成果が現れています。
- ◆しかしながら、依然として人口の東京一極集中は続き、本県においても人口の「社会減」に歯止めがかからず、「自然減」は増加するなど、厳しい状況が続いています。
- ◆人口減少の克服には長い時間・持続的な取組が必要です。そのため、新たに第2期戦略を策定し、引き続き、「人口減少対策」と「秋田の創生」を推進していくこととしました。

## 人口の動向

本県人口は、2040年には約67万人、2045年には約60万人まで減少すると見込まれています。



### 人口動向のポイント

- ◆2045年(令和27年)の本県人口は、約60万人と推計
  - ・高齢化率(人口に占める65歳以上の方の割合)は50%を超え、生産年齢人口(15歳以上~65歳未満人口)は、2015年(平成27年)から約55%減少
- ◆1993年(平成5年)から続く「自然減(死亡数>出生数)」
  - ・結婚・出産に対する意識の変化等による平均初婚年齢・未婚率の上昇、第1子出産年齢の上昇による晩産化の進行
  - ・自然減は近年も拡大が続き、2017年(平成29年)には1万人超
- ◆戦後から続く「社会減(転出数>転入数)」
  - ・高校卒業後の進学・就職、大学卒業後の進学等により、多くの若年層が東京圏等に転出
  - ・社会減はここ数年4千人台で推移していたが、2018年10月~2019年9月の1年間は3千人台に改善

## 目指す将来の姿

各施策・取組を通じ、4つの分野で次のような将来の姿の実現を目指す

### 基本目標 1

#### 産業振興による仕事づくり

- ◆IoT・AIの活用により産業の生産性・競争力が向上しています。首都圏に負けない魅力を持つ「働く場」が増え、人材の定着が進んでいます。
- ◆農業では、スマート農業の展開により生産性が飛躍的に向上します。また、地域内外で労働力を調整する体制の整備により、労働力が安定して確保されています。
- ◆観光では、ICTを利用した快適な旅行の実現などにより、旅行者が増加し、国内外との人・モノの交流が活発化しています。



### 基本目標 2

#### 新しい人の流れづくり

- ◆女性・若者をはじめ、県民に魅力的な仕事の創出により、高卒・大卒者の県内定着が進んでいます。
- ◆県外進学者の県内回帰・首都圏からの移住も進み、社会減が圧縮されています。
- ◆県外に住んでいても、本県と継続的に関係を持つ「関係人口」が創出され、地域住民に限らない、地域の担い手が増えています。



### 基本目標 3

#### 結婚・出産・子育ての希望をかなえる社会づくり

- ◆結婚・出産・子育てのライフステージのうち、まずは結婚につながるオール秋田での「出会いの場」の創出が進むほか、家庭や職場、地域で結婚・出産・子育てを応援する気運が醸成されています。
- ◆県民の希望がかなう社会づくりが進み、人口の自然減が抑制されていきます。
- ◆女性があらゆる分野で活躍し、男女ともワーク・ライフ・バランスを実現できる環境が整っています。



### 基本目標 4

#### 新たな時代に対応した地域づくり・人づくり

- ◆住民が主体となったコミュニティの再構築に向けて、買い物・地域交通など、生活サービス確保のための態勢づくりが進んでいます。
- ◆若者を中心とする新たな地域活動が展開されるなど、住民主体の地域活性化の取組が活発化します。また、先端技術の活用により、住民生活の利便性が向上しています。



## 具体的な取組

各政策分野において、実効性のある施策・事業を実施します。

基本目標

1

## 産業振興による仕事づくり



生産性や付加価値の向上を図り、安定した人材を確保することで、県民所得の向上と豊かな暮らしの実現を目指します。

- 製造品付加価値額（従業員4人以上） 5,772億円（H29）→ 6,724億円
- 農業産出額 1,843億円（H30）→ 1,971億円
- 延べ宿泊者数 3,505千人泊（H30）→ 4,100千人泊

## 重点プロジェクト

### 1 Society5.0の到来を見据えた産業振興・地域課題の解決

- 多様な分野でのIoT・AI等の先進技術の導入促進
- 若者の雇用促進が期待される情報関連企業の事業拡大・立地促進の支援
- スマート農業の展開による生産性の向上・省力化の推進
- 観光・交通案内アプリやQRコードによる観光案内など、みんなにやさしい受入態勢の充実

### 2 成長産業の振興

- 航空機・自動車産業における独自技術の研究開発と高度人材の県内定着促進
- 洋上風力発電の大規模展開と関連産業の育成
- 医療福祉・ヘルスケア産業における先進技術の導入促進と活用

### 3 農業労働力の安定確保と日本一の産地づくり

- 農業労働力サポートセンターによる雇用環境の整備や多様な人材確保の取組
- パワーアシストスーツによる作業軽労化の推進
- 園芸メカ団地、大規模畜産団地の全県展開
- えだまめ、ねぎ、しいたけ等の生産拡大による日本一を目指した産地づくり

### 4 あきた芸術劇場を活用した地域の文化力向上と賑わいの創出

- 文化活動の発表等の場として文化力向上を牽引
- 民俗芸能、舞踊・舞踏など本県ならではの文化の国内外への発信
- 従来、秋田で開催できなかった国内外アーティストによる大規模公演等の開催

## その他の施策

- ◆起業・創業の推進 ◆企業立地等の促進 ◆秋田米の戦略的な生産・販売と水田フル活用
- ◆水産資源の維持・増大と水産ビジネスの展開 ◆秋田の食の首都圏・海外への売り込み強化
- ◆クルーズ振興の促進 など



IoT実装トライアルの様子



スマート農業の実証



国際チャーター便の歓迎



あきた芸術劇場完成予想図（外観）

## 主な業績評価指標（KPI）

- 情報関連企業の売上高 244億円（H27）→ 346億円
- 輸送用機械器具製造業の製造品出荷額 1,423億円（H30）→ 1,652億円
- 高校生の県内就職率 65.0%（H30）→ 74.0%
- 米の10アールあたり労働時間 22時間（H29）→ 17時間
- 農業法人等における雇用のマッチング数 50件（H30）→ 260件
- 外国人延べ宿泊者数 123,430人泊（H30）→ 275,000人泊
- あきた芸術劇場のホールイベント来場者数 93万人（R4～R6累計）
- クルーズ船の寄港回数 164回（5か年分の累計）





「関係人口」の創出や、若者の県内定着・回帰と移住者の増加を図ります。

- 本県への移住者数(※) 459人(H30) → 700人  
※ NPO秋田移住定住総合支援センターへ移住希望登録して移住した人数
- Aターン就職者数 1,134人(H30) → 1,300人

## 重点プロジェクト

### 1 「関係人口」の創出と地域づくりへの参画促進

- 県外在住者を対象とした「関係人口」の拡大
  - ・ あらゆる地域・分野へ関わりを拡大していくための情報発信や相談対応、マッチングの実施
  - ・ 豊かな教育資産等を生かした「秋田型教育留学」を通じた児童生徒・家族を含めた関係人口の創出
- 「関係人口」による地域活動の実践
  - ・ 地域の祭りや山菜採りなどの「元気ムラ活動」をはじめ、地域の運営に関わる様々な活動と「関係人口」との幅広いマッチングの実施
- 市町村と連携した「関係人口」の効果的な活用策の検討
  - ・ 「関係人口」の創出・拡大に向けた取組の方向性等を検討するプロジェクト会議を設置し、継続的な活動を促進

### 2 首都圏等からの移住促進

- 秋田暮らしの魅力を伝える情報発信の強化
  - ・ 県内外の移住相談窓口による、一体的な対応
  - ・ 各種メディアの活用やイベント開催などによる、食や自然、充実した子育て環境など秋田暮らしの魅力を発信
- 安心して働ける多様な「しごと」情報の提供
  - ・ マッチング支援サイトの活用などによる、Aターン就職希望者と県内企業とのマッチング支援強化
- ふるさと回帰を促す受入体制の充実
  - ・ 先輩移住者団体の育成やネットワークづくり

### 3 若者の県内定着・回帰の促進

- 将来の秋田を創る高校生・大学生の県内定着・回帰促進
  - ・ 小・中学生や高校生の早い段階から県内企業を知る機会の拡大、教員・保護者に対する情報発信
  - ・ 大学生等に対する県内企業情報・マッチング機会の提供
  - ・ 女性社会人との交流による女子学生の県内就職の促進

## その他の施策

- ◆ 移住・定住世帯に対する住宅リフォーム支援
- ◆ 高校生一人一人の進路希望に応じた就職支援
- ◆ 秋田への回帰を呼びかける県民運動の展開
- ◆ 魅力ある大学づくりによる若者の県内定着促進 など



「関係人口」創出に向けたセミナー



都市圏居住者によるイベント出店



就職マッチングイベント「Aターンフェア」

## 主な業績評価指標 (KPI)

- 「関係人口」との連携による新たな地域活動の実践件数  
2件(H30) → 30件累積
- 教育留学を行った県外の児童生徒数  
325人(5か年分の累計)
- 新規移住定住登録世帯数  
579世帯(H30) → 1,000世帯
- 県と連携事業を行った移住者団体数  
8団体(R1) → 16団体
- 高校生の県内就職率  
65.0%(H30) → 74.0%
- 県内大学生等の県内就職率  
45.3%(H30) → 60.0%



ニーズにマッチした出会いの場の創出や、結婚・出産・子育てをきめ細かく支援するなど  
オール秋田で気運を盛り上げます。

- 婚姻率 3.1(H30) → 3.1
- 合計特殊出生率 1.33(H30) → 1.54
- 女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画策定企業数(従業員数300人以下) 174社(H30) → 540社

## 重点プロジェクト

### 1 結婚・出産・子育てに希望をもてる社会の実現

- 「あきた結婚応援パスポート」(※1)の利用促進など、結婚を社会全体で応援する気運の醸成  
※1 協賛店への提示で、様々な優待サービスが受けられるカード。新婚夫婦等が対象
- あきた結婚支援センターにおける、お見合い支援の充実・強化
- 出会いイベントや、従業員の結婚を応援する企業同士による交流会の開催促進
- 「まず一人、もう一人」の子育ての希望をかなえる経済的支援(※2)



### 2 あらゆる分野における女性の活躍推進

- 結婚・出産等で離職した女性の就業支援、働く女性の職場・職種を越えた交流、サポートし合えるネットワークづくりの促進
- 男性の家事・育児への参画促進に向けた普及啓発の強化
- 経済団体と連携した、企業の女性活躍、仕事と子育ての両立支援の取組促進

## その他の施策

- ◆ 高校生・大学生が、自らのライフプランを学べる機会の提供 ◆ 結婚希望者の「婚活力」アップへの支援強化
- ◆ 中高生が、子どもや子育てへの理解を深める体験機会の創出
- ◆ 妊産婦への切れ目のない保健対策・不妊治療への支援 など



働く女性の交流会

### (※2) 子育ての希望をかなえる経済的支援

- ★ 第1子から対象の保育料や、3歳から就学前までの全ての子どもを対象とする副食費の助成
- ★ 乳幼児・小学生・中学生が対象の医療費の助成
- ★ 不妊に悩む夫婦向けの、特定不妊治療費の助成
- ★ 子育て世帯向けの住宅リフォーム支援
- ★ 子ども3人以上の世帯における大学生・短大生向けの奨学金の貸与



あきた結婚応援パスポート

## 主な業績評価指標 (KPI)

- あきた結婚応援パスポート協賛店舗の登録数 1,000店
- ライフプランを意識することの必要性を理解した高校生等の割合 90%
- あきた結婚支援センターへの成婚報告者数 159人(H30) → 245人
- 第1子出生数 2,274人(H30) → 2,274人
- 県内民間事業所における女性管理職の割合 5.9%(H30) → 7.1%
- 県内民間事業所における男性の育児休業取得率 6.2%(H30) → 11.0%





新しい時代にふさわしい、ふるさと秋田の未来を切り拓く若者が活躍し、誰もが安全で安心に生活できる地域づくりを進めます。

- 日常生活に必要なサービス機能が不十分と感じている人の割合 48.7%(H30) → 40.0%
- 社会活動・地域活動に参加した人の割合 62.1%(H30) → 70.0%

## 重点プロジェクト

### 1 高齢者、障害者、外国人等全ての人々の活躍支援

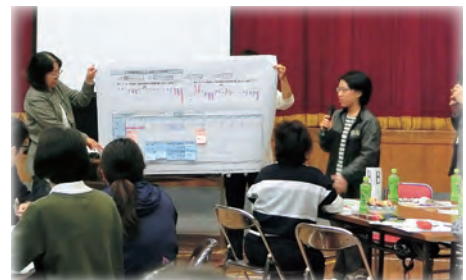
- シルバー人材センター活用による高齢者の就業支援
- 職場実習を通じた障害者の就業促進
- 外国人雇用に関する企業向け相談窓口の設置、セミナー開催
- 多文化共生社会の実現に貢献できる国際感覚や世界的視野を身に付けた人材の育成



地域づくり活動の担い手を対象としたワークショップ

### 2 若者のチャレンジを促進するためのプラットフォームの構築

- 企画のブラッシュアップに向けた講座や相談会の開催
- 交流会の開催・SNSの活用など、若者の地域づくり活動を促進する総合的なプラットフォームの構築



地域の将来を検討するワークショップ

### 3 「コミュニティ生活圏」の形成促進

- 複数の集落単位で、地域の将来をデザインする「コミュニティ生活圏」の形成に向けた取組の支援

### 4 住民の生活を支える持続可能な地域公共交通の維持・確保

- 路線バスやコミュニティバス、自家用有償旅客運送を対象とする支援など、生活の基盤となる地域公共交通の維持・確保
  - 住民が主体となって「地域の足」を確保するための仕組みづくり
  - MaaS<sup>(※)</sup>や自動運転・AIによる配車システムなど、ICTを活用した新たな移動サービスの導入促進
- ※複数の交通機関の検索・予約・決済をスマートフォン等で一括して提供するサービスの総称



三種町の自家用有償旅客運送

## その他の施策

- ◆「元気ムラ活動」の展開による地域の活性化と生きがいづくり
- ◆先進技術を活用した課題の解決 ◆子どもの貧困対策の強化
- ◆英語コミュニケーション能力育成に向けた小・中・高一貫した取組の推進
- ◆企業・団体の「健康経営」の取組支援など、健康づくりに取り組みやすい環境整備 など

## 主な業績評価指標 (KPI)

- コミュニティ生活圏において地区住民が策定したランドデザインに基づく取組が開始された地域数 25地域(5か年分の累計)
- 若者による秋田の活性化や地域貢献に資する取組の実践件数 30件(5か年分の累計)
- 秋田県外国人相談センターの対人相談対応言語数 5言語(H30) → 11言語
- 一般乗合旅客自動車運送事業免許キロ数 4,188km(H30) → 4,188km



地域づくりに関心のある若者の交流会

## 戦略の推進体制等

戦略の推進には県民一人ひとりの意識・地域への関わり方が重要であり、県民を巻き込んで、人口減少対策の取組を進めていきます。

- ◆「産官学金労言」の代表者で構成される有識者会議で戦略の進行管理を行い、その結果は、県民の皆さまに、わかりやすく情報発信していきます。
- ◆県民の皆さまからの意見を踏まえながら、「オール秋田」で戦略を推進していきます。



## 秋田の様々な情報を発信中です！

### 就活情報サイト「KocchAke！」

県内企業の就活情報サイトです。



### “秋田暮らし”ははじめの一步

秋田県移住・定住総合ポータルサイトです。



### あきた就職ナビ

Aターン就職マッチング支援サイトです。



### あきたファン・ドット・コム

秋田の観光・イベント情報を発信しています。



### Deai Plaza(であいぷらざ)

あきた結婚支援センター公式ウェブサイトです。



### いっしょにねっと。

秋田の結婚・子育て応援情報ウェブサイトです。



### あきた女性の活躍応援ネット

女性の活躍を応援する情報を発信しています。



### がんばる農山漁村集落応援サイト

自立・活性化に取り組む地域の情報を発信しています。



### ふるさと納税サイト

どなたでも、いくらからでも御寄附いただけます。



## あきた未来総合戦略に関するお問合せは、こちらまで

秋田県あきた未来創造部あきた未来戦略課 企画班

TEL 018(860)1232 FAX 018(860)3870

総合戦略の詳細は、県のウェブサイト「美の国あきたネット」  
(<http://www.pref.akita.lg.jp>)に掲載しています

第2期あきた未来総合戦略

検索